

## 「越谷市環境管理計画中間見直しの素案」に対するこしがやSDGsパートナーからの主な意見

<考え方の区分>  
 A:計画(素案)に反映します  
 B:計画(素案)には、ご意見の考え方も含め整理しています  
 C:今後の取組の参考とします

No.	素案該当ページ	章	該当箇所	意見要旨	意見に対する市の考え方	区分
1	p.26～p.28	1章	前計画の進捗状況	「平成23年度(2011年度)から平成30年度(2018年度)までの8年分の施策及び指標の進捗状況を整理した」とあるが、p.27の表「指標一覧と進捗状況評価」では、現況値としてH21のデータが記載されており、分かりづらい。  また、現況値に対する目標設定の妥当性についても疑問が生じる。評価が「○」となっている項目については、H21時点ですでにクリアしているものがほとんどであり、目標値をいつ設定したのか、根拠は何かという点が理解しづらい。	ご指摘の項目は、平成23年度(2011年度)から令和2年度(2020年度)を計画期間とする前「越谷市環境管理計画」の達成状況を示したもので、同計画は平成21・22年度(2009・2010年度)に策定し、平成21年度の値を現況値として令和2年度(2020年度)までの目標値を定め事業を推進したため、このような記載となっています。 同記載は、計画期間の終了に際し、環境審議会等での審議を経て公開されている内容のため、今回の中間見直しでは変更を予定しておりません。 なお、中間見直しにあたっては、ご意見を踏まえながら読み手に取って分かりやすい記載になるよう努めます。	C
2	p.46	3章	環境施策の展開方法	基本目標1～6までの主なものが実現できた際にどのような市/街/自然になるのか生活はどう良くなるのか、1枚のイメージ図があると老若男女が理解しやすく認知も進むと思う。	今回の中間見直しは、計画の継続性の観点から、2章の「望ましい環境像と基本理念」は、現行計画を継承することとしています。 次回の全面改訂時には、ご意見を参考にしながら検討させていただきます。	C
3	p.59	3章	基本目標1 1-1-⑤ 市民・事業者との協働による資源循環の推進	企業が使用しているユニフォームの回収リサイクルサービスができると良い。例えばBRINGという取組みではポリエチレン100%の衣服を回収し再度ユニフォームとするような取り組みが実施されている。越谷市の業者や市の施設が有効活用できると更に良いかと思う。	ご意見や他市・他事業者等の事例を調査研究しながら今後の検討とさせていただきます	C
4	p.88	3章	基本目標5 5-2-⑥都市景観の形成	ウォーキングマップやスタンプラリーの様なものがあっても面白いと思う。いくつかのコースを設けて地元のお店や名産を知つてもらう取り組みも街の活性化につながる様に思う。  将来は遊歩道を整備するとウォーキングを楽しみながら健康づくりと越谷の文化と自然が楽しめる一石二鳥の仕組みができると思う。	ご意見や他市・他事業者等の事例を調査研究しながら今後の検討とさせていただきます	C
5	p.92	3章	基本目標6 環境指標	環境指標として掲げる「環境や環境の取組への関心度(総振)」の%の算出方法について、補足説明が欲しい。	同指標の算出方法についての説明を追記します	A
6	—	—	計画全体	現段階では、SDGs活動に対する市民ひとりひとりの認知度を向上させ、生活の中で常に意識してもらう事が先決ではないかと考える。  具体的な案としては、「SDGsのポイント制度」を導入し、SDGsの活動に参画した場合に、その貢献に応じポイントを付与、何らかの見返りや市の広報での報告・表彰を行うなどが考えられる。	ご意見や他市・他事業者等の事例を調査研究しながら今後の検討とさせていただきます	C